



20枚入

240枚入

個人向けのお手軽品  
3,850円(税抜3,500円)

病院・施設向けの  
大容量品  
オープン価格

災害時における  
簡易トイレの重要性



QRコード情報  
トイレ処理袋介護・防災兼用

# ワンズケア®トイレ処理袋 介護・防災 兼用

## 洋式便器にも使えるポータブルトイレ処理袋



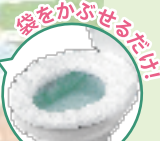
袋の大きさ：幅650×高さ550mm 1枚重さ：約55g  
吸収凝固シート：幅450×長さ300mm  
吸水量：水道水で1,000ml(実験値)



通常はポータブルトイレの  
処理袋として。



災害時には普段トイレで  
用を足したい方にも。



袋をかぶせるだけ!

吸収回数目安

1枚当り 排尿 **1~3** 回分  
※災害時の衛生面を考慮しての目安回数で、  
できるだけ1回1枚で交換を推奨。(防災見地)

こんな病院・施設にオススメ

- 断水時でもいつものトイレで用を足したい方
- 感染対策と災害対策を考えている

特長

- 袋のサイズが大きく、受バケツ処理時に手が汚れにくい
- ポータブルトイレでの普段使いから、災害時トイレでも使用可
- ポータブルトイレ・差し込み便器処理時の感染対策として
- 通常のトイレにも使用できるサイズ

### 普段は介護利用ができ ローリングストックも可能

災害時のライフライン寸断時は  
洋式便器にも使用できる

通常時や感染症蔓延時は介護でのポータブルトイレの  
処理で、災害時には職員様を含む災害用トイレとして使用。



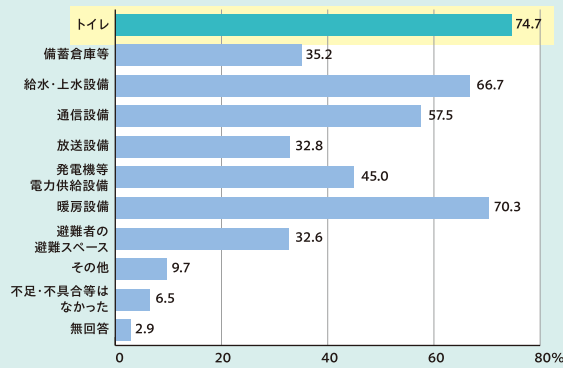
ワンズケア®トイレ処理袋  
介護・防災 兼用

お試しサンプル有り



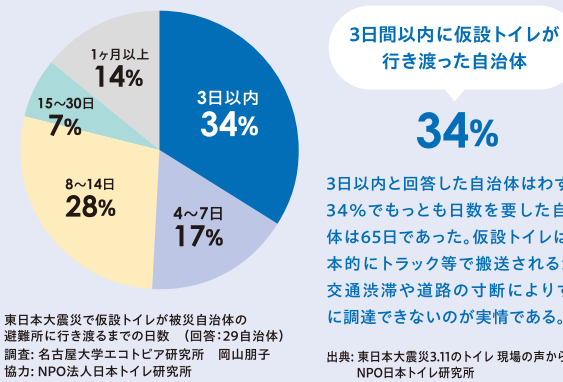
電話でのお申し込みはこちら  
電話 **0120-980-329**

### 災害時に困った施設・設備

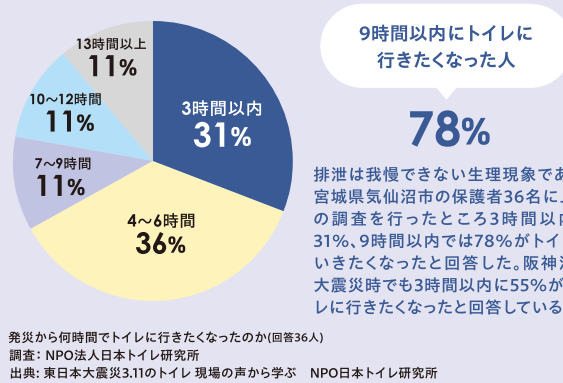


出典：文部科学省ホームページ『平成23年度 東日本大震災における学校等の対応等に関する調査研究報告書』

### 災害時のトイレに関する事実① 仮設トイレが来ない



### 災害時のトイレに関する事実② 排泄は、待たなし



### 災害時のトイレに関する事実③ トイレ不足から健康を害す

排泄は我慢できない。しかし、水洗トイレは使えない  
仮設トイレの届かない多くの避難所ではトイレが大小便の山になった。このような状況でトイレに行くのが嫌で水分摂取や食事の摂取を控える傾向があった。

#### 衛生環境の悪化から病気を招く

その結果、体力の低下により感染症にかかりやすくなったり脱水症状やエコノミークラス症候群になることも危惧された。急性期を過ぎても、下痢、発熱、嘔吐、脱水症状などを受診する患者は減らず避難所の評価(トイレの衛生状態のチェックを含む)を余儀なくされた地域もある。



また災害用の仮設トイレは和式トイレやバリアフリー設計されていないものが多くしゃがめない、座れない、段差がある、怖い、汚いといった課題も山積みである。

出典：東日本大震災3.11のトイレ現場の声から学ぶ NPO日本トイレ研究所

### 災害時におけるトイレ充足度のイメージ

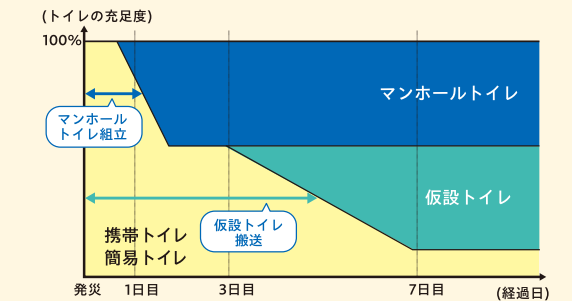


図2-3 各種災害用トイレの活用によるトイレの充足度の確保のイメージ

国が動き、仮設トイレの設置までに平均で3日程かかるといわれている。つまり3日間は携帯トイレ等を備え、自らの力で排泄を行う準備が必要。

### 洋式トイレ



災害時において被せて簡単に使えるワンズケアトイレ処理袋介護・防災兼用がオススメです。

使用方法や商品について  
動画で詳しくご確認いただけます



### 災害時の 使い方

- 1 袋を広げます
- 2 洋式便器に被せます
- 3 完成
- 4 使用後は口を結んで捨てます